



丁酉 歳旦

五竹門 哉は無詠中島

唯りてふまきのちふ年子
かりてむをらちふ

外郎主

竹の戸はぬ甲斐とら祭初日 詠

まことしそりまき梅乃念ひも

振平梅こ口舌乃凍七珍と帯く

春真

りけくくくハ思ハ秘く序加す

世抱ひや糸ハ梅のく香く

申 歳暮

りくくくくハ思ハ秘く序加す

まことのまき梅のく香く

市中を難事 却つて

と世くくくハ思ハ秘く序加す

文通

とくくくくハ思ハ秘く序加す

来りまき乃乃竹をんさむ

徳坊

猪治刀

